

セットアップガイド

DVR-SN24GS

この機は「DVR-SN24GS」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

I-O DATA

B-MANU201148-01

動作環境の確認

対応機種 ^{※1}	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス ^{※2} を搭載したDOS/Vマシン		
対応OS ^{※3}	Windows Vista [®] (32bit) / Windows XP SP2以降 / Windows 2000 Professional SP4以降 ^{※4}		
搭載CPU ^{※3}	Celeron D 310以上		
メモリ	512MB以上		
チップセット	Intel 915以降 ^{※5}	ディスプレイ ^{※7}	1024×768ピクセル以上の解像度
ハードディスク ^{※6}	空き容量:10GB以上(20GB以上推奨)	インターネット	インターネット接続環境が必要な場合があります。*
対応メディア ^{※9}	●DVD: DVD+R ^{※10} 、DVD+RW、DVD-R ^{※11} 、DVD-RW、DVD-RAM ^{※12} 、DVD-ROM ●C D: CD-R、CD-RW、CD-ROM		

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速 (最大24倍速書き込み ^{※15})	太陽誘電
	16倍速 (最大20倍速書き込み ^{※15})	三菱化学
	16倍速 (最大18倍速書き込み ^{※15})	ソニー
2層DVD+R	8倍速	太陽誘電、三菱化学
	8倍速	三菱化学
	2.4倍速 (最大4倍速書き込み ^{※15})	日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速	リコー
	4倍速	三菱化学
	16倍速 (最大24倍速書き込み ^{※15})	太陽誘電
1層DVD-R	16倍速 (最大20倍速書き込み ^{※15})	三菱化学
	16倍速 (最大18倍速書き込み ^{※15})	ソニー、日立マクセル
	8倍速 (最大12倍速書き込み ^{※15})	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、三菱化学
	4倍速 (最大6倍速書き込み ^{※15})	三菱化学
	6倍速	日本ビクター、三菱化学
DVD-RW	4倍速	日本ビクター、三菱化学
	16倍速 (最大24倍速書き込み ^{※15})	日立マクセル
DVD-RAM ^{※14}	5倍速	パナソニック、日立マクセル
	3倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-R	太陽誘電、三菱化学	
	三菱化学	

- ※1 より詳しい対応機種情報に対応製品検索エンジン(PIO)にてご案内しております。
<http://www.iodata.jp/pio/>
- ※2 ●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。
- ※3 DVDメディアへ12倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU: Pentium 4 2.8GHz以上
●OS: Windows XP ServicePack 2以降
- ※4 添付のDVDオーサリングソフト/DVDプレーヤーソフトはWindows 2000には対応しておりません。
- ※5 ICH6R/ICH7R/ICH8R/ICH9R/ICH10RのRAIDモードには対応しておりません。
- ※6 Serial ATAまたはUltra ATA/66以上(DMA転送モード)で接続
- ※7 Windows VistaおよびWindows XP環境でCPRM技術で録音されたDVDメディアを再生する場合は、以下をインストールする必要があります。
●グラフィックアクセラレータボード
●PCI-Express接続
●最新のドライバがインストールされていること
●HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
●ディスプレイ
●HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
- ※8 ●DVD Movie WriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
●CPRM技術で録音されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD Movie Writerで編集する場合
- ※9 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。
- ※10 2層DVD-Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初セッションのみ読み込みが可能です。
- ※11 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
- ※12 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE II)および2.6GB面のメディアには対応しておりません。
- ※13 ●推奨メディア以外を使用する場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●製品メーカーの生地の都合上、入手困難な場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※14 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。
- ※15 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを推奨しております。すべての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際は、必ず記載事項をお守りください。

- (危険、警告、注意表示)
- 危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- (記号の意味)
- △ この記号は注意(書き込み)を促すものであり、危険や警告の記号とは異なります。
- この記号は禁止の行為を告げるものであり、危険や警告の記号とは異なります。
- この記号は必ず行っていたりしない行為を告げるものであり、危険や警告の記号とは異なります。

- △ 危険
- △ 警告
- 注意

- 本製品を修理・改造・分解しないでください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

- 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

- 煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- 本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法を正確に、以下のことにご注意ください。
● 接続ケーブルなどの部品は、必ず付属品または保証書に記載されている品を使用してください。品質や動作不良の原因になります。
● 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発熱したり火災の原因になります。

- 本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
● 間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

- 本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪時、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

- 本製品はクラス1レーザー製品です。
内部のレーザー光線を直射すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部のぞきこまないでください。

- 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
(使用時/保管時の制限) ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●湿度差の激しい場所 ●熱が発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど) ●強い磁気電流の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など) ●水気が多い場所(浴室、浴室など) ●傾いた場所 ●腐食性気体や液体が漏れ出る場所 ●火災、洪水、地震、高圧電圧の影響の強い場所(使用時のみの制限) ●喫煙室、喫煙室の近く ●喫煙機(電子タバコなど) ●スチングダンボール、発泡スチロールなど ●製品に接触する場合は、湿気や火災の原因になります。

- 本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クランプなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない ●本製品のそばで修理・保管をしない

- アクセスランプの点灯/点滅中は、電源をリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

- 本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
● 液晶ディスプレイを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。 ●ペンシルアルコールシナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。 ●市販のクリーニングキットを使用し、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

- メディアの取り扱いは以下をお守りください。
● メディアを直接持つときは光沢のある場所に触れないようにしてください。両面をさきょうに持つと、中央の穴と縁を傷めます。また、振動や衝撃が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
● ひしひしと音がしたり、またはメディアは熱い感じがする場合があります。また、熱いメディアをテーブルや机面に置いておくと、熱が伝わり、火災の原因になります。また、火災の原因になります。また、火災の原因になります。

- レンズには触れないでください。
音が出たり、データが書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

- メディアの取り扱いは以下をお守りください。
● メディアを直接持つときは光沢のある場所に触れないようにしてください。両面をさきょうに持つと、中央の穴と縁を傷めます。また、振動や衝撃が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
● ひしひしと音がしたり、またはメディアは熱い感じがする場合があります。また、熱いメディアをテーブルや机面に置いておくと、熱が伝わり、火災の原因になります。また、火災の原因になります。また、火災の原因になります。

- レンズには触れないでください。
音が出たり、データが書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

- メディアの取り扱いは以下をお守りください。
● メディアを直接持つときは光沢のある場所に触れないようにしてください。両面をさきょうに持つと、中央の穴と縁を傷めます。また、振動や衝撃が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
● ひしひしと音がしたり、またはメディアは熱い感じがする場合があります。また、熱いメディアをテーブルや机面に置いておくと、熱が伝わり、火災の原因になります。また、火災の原因になります。また、火災の原因になります。

- レンズには触れないでください。
音が出たり、データが書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

- メディアの取り扱いは以下をお守りください。
● メディアを直接持つときは光沢のある場所に触れないようにしてください。両面をさきょうに持つと、中央の穴と縁を傷めます。また、振動や衝撃が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
● ひしひしと音がしたり、またはメディアは熱い感じがする場合があります。また、熱いメディアをテーブルや机面に置いておくと、熱が伝わり、火災の原因になります。また、火災の原因になります。また、火災の原因になります。

1. 準備しよう

内容物を確認します

- にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

- ドライブ(1台)
□ セットアップガイド(本書/1枚)
□ DVD Proツールズコレクション for DVR-N24GSシリーズ (DVD-ROM/1枚)
□ DVD Movie WriterアクティベーションCPRM対応キーダウロードのご案内(1枚)
□ 取り付けネジ(4本)
□ ハードウェア保証書(1枚)

- ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は、本製品の箱に印刷されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例: A0A0000000XX)
↓シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください↓

シリアル番号(S/N)

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。
最新版フォーマウェア等のダウンロード <http://www.iodata.jp/lib/>
ユーザー登録 <http://www.iodata.jp/regist/>

各部の名称

ドライブ前面

- トレイ
● 緊急イジェクトホール
● アクセスランプ
● イジェクトボタン

- 読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。
トレイの出し入れを行います。

ドライブ背面

- Serial ATAコネクタ
● Serial ATA電源コネクタ

- パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。
パソコンのSerial ATA電源ケーブルを接続します。

- アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
● 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

2. 接続しよう

- お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
● Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

- 1 パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

- 2 パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 3 各ケーブルを接続します。

- ① Serial ATAケーブル
パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクタに接続します。

- 本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

- ② Serial ATA電源ケーブル
パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクタに接続します。

- 本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

- 4 添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 5 パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

- 6 Windowsを起動し、[マイコンピュータ] (または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

- ドライブ文字 (番号) は環境によって異なります。
● ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

- [表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
● ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 1 (画面例: Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

- [表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
● ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

- DVDビデオを作りたい
DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA WinDVD

- DVDを再生したい
interideo. WinDVD

- データDVD/CDを作りたい
Nero 8 Essentials Writing Solution

- DVDオーサリングソフト
Nero StartSmart Essentials

- DVD再生ソフト
Nero Express Essentials

- シリアル番号
WinDVD

- シリアル番号
Nero 8 Essentials Writing Solution

- シリアル番号
EasySaver LE

- シリアル番号
WinDVD

- シリアル番号
Nero 8 Essentials Writing Solution

- シリアル番号
EasySaver LE

- シリアル番号
WinDVD

- シリアル番号
Nero 8 Essentials Writing Solution

- シリアル番号
EasySaver LE

- シリアル番号
WinDVD

- シリアル番号
Nero 8 Essentials Writing Solution

- シリアル番号
EasySaver LE

- シリアル番号
WinDVD

- シリアル番号
Nero 8 Essentials Writing Solution

- シリアル番号
EasySaver LE

- シリアル番号
WinDVD

- シリアル番号
Nero 8 Essentials Writing Solution

- シリアル番号
EasySaver LE

- シリアル番号
WinDVD

- シリアル番号
Nero 8 Essentials Writing Solution

- シリアル番号
EasySaver LE

ご注意

- 本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り出す必要があります。
● 取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご利用いただけます。
● DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM/DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ/DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
● 本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vistaでご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。
● 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
● 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

製品仕様

ドライブ名	ソニーオプティーク株式会社[AD-7240S]					平均アクセスタイム	●DVD-RAM:210ms ●DVD-ROM:160ms		
インターフェイス仕様	Serial ATA						●CD-ROM :140ms		
設置条件	設置方向: 水平、垂直 (垂直は12cmメディアのみ対応)					書き込み方法	●DVD-RAM :Random and Sequential ●DVD+R/+R DL/+RW:Random, Sequential and Multi-Session ●DVD-R/-R DL/-RW:Disc at Once, Incremental, and Multi-Border、Restricted overwrite(DVD-RW only) ●CD-R/-RW :Disc at Once, Track at Once, Session at Once Variable size Packets and Fixed size Packets		
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング								
データバッファサイズ	2MB	書き込みエラー回避機能			搭載				
最大書き込み/読み込み速度	DVD	1層 +R	2層 +R	+RW	1層 -R		2層 -R	1層 +RW	2層 +RW
	書き込み	×24		×8	×24		×8	×6	×12
	読み込み	×16		×12	×13	×16	×12	×13	×12
	CD	-R	-RW	ROM					
	書き込み	×48		×32	-				
	読み込み	×48		×40	×48				
適合フォーマット	●DVD: DVD-ROM, DVD-Video ●C D: CD-ROM Mode1, CD-ROM Mode2 (form1, form2), CD-DA, CD-Extra, CD-I, Video CD, CD-TEXT, PhotoCD					電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%		
						定格電流	5V : 1.5A、12V : 2.5A		
						動作温度	+5〜+35℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)		
						動作湿度	20%〜80% (結露なきこと)		
						外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm (フロントパネルをはずす)		
						質量	約700g (本体のみ)		

てっとり早くDVDを使ってみよう

てっとり早くDVDビデオをつくろう

- 1 動画ファイルを準備します。
 - TVキャプチャ
 - VHSビデオテープ
 - DVカメラetc.
- 2 [DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]を起動します。
(DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA)アイコンをダブルクリック
- 3 [ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。
 - ①ビデオディスクをクリック
 - ②新規プロジェクトをクリック
- 4 [DVD]を選択し、[OK]をクリックします。
 - ①DVDを選択
 - ②OKをクリック
- 5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

メニュー画面の編集もかんたん!

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選びお好みのメニュー画面を作成できます。

BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。

メニューからムービーの画面切替結果 (トランジション)を設定することができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
コールセンターに電話
045-226-1966
受付時間…10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコールセンター指定休業日を除く)

- 9 [書き込み開始]をクリックします。

完成!

メニュー画面の編集もかんたん!

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

①ファイルを選択

②[開く]をクリック

③サムネイルが追加されているか確認

④[次へ]をクリック

⑤[書き込み開始]をクリック

⑥この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

⑦本製品にメディアを入れます。

⑧[書き込み開始]をクリック

完成!

てっとり早くデータDVDをつくってみよう

- 1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。
- 2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。
 - ①[リッピングと書き込み]をクリック
 - ②[データディスク書き込み]をクリック
- 3 [データ]→[データDVD]の順にクリックします。
 - ①[データ]をクリック
 - ②[データDVD]をクリック
- 4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。
- 5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。
- 6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

完成!

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
コールセンターに電話
045-910-0255
受付時間…10:00~12:30/13:30~17:00
月~金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

てっとり早くDVD-RAMに書き込もう

- 1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。
- 2 コンピュータ(またはマイコンピュータ)を開き、本製品のアイコンを右クリック→[InCD形式...]をクリックします。
 - ①アイコンを右クリック
 - ②[InCD形式...]をクリック
- 3 ①[クイック]を選択します。
②[ボリューム名]は任意で入力します。
③[開始]ボタンをクリックします。
 - ①[クイック]を選択
 - ②任意で入力
 - ③[開始]をクリック
- 4 [はい]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。
 - ④[はい]をクリック
- 5 [OK]をクリックします。
これでDVD-RAMメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。
 - ⑤[OK]をクリック

※②~⑤の手順は初めてデータを書き込む際のみ必要です。
※DVD±RW/RAM、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。
※[InCD Essentials]はDVD±RW、DVD-RAM、CD-RWのみお使いいただけます。

てっとり早くDVDビデオを再生しよう

- 1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。
 - ①[スタート]をクリック
 - ②[プログラム(すべてのプログラム)]をクリック
 - ③[InterVideo WinDVD]をクリック
 - ④[InterVideo WinDVD for I-O DATA]をクリック
- 2 再生するDVDビデオを挿入します。
 - ①再生するDVDビデオを挿入

困った時には…
Windows XPで左のようなウィンドウが表示される
⇒キャンセルをクリックします。

困った時には…
CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内 [DVDビデオを観る] をご覧ください。
(添付のDVD-ROMのメニューより [画面で見るマニュアルを読む] をクリックし、起動します。)

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間…10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコールセンター指定休業日を除く)

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA, WinDVDを使用する際のご注意

- 本製品のバージョンコードは、出荷時状態で[2]に設定されています。バージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
 - ・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
 - ・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生時、またはDVD MovieWriterで編集する場合
- Windows VistaおよびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。
 - ・グラフィックアクセラレーションボード
 - ・PCI-Express接続
 - ・最新のドライバがインストールされていること
 - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
 - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを接続※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

注意 Nero Express Essentials + InCD Essentialsを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万が一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 音楽機能は無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込み失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、[Nero Express]を起動し、[拡張メニュー]の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
- エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込み失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- 一度でも書き込み失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは[Nero Express]または[Nero Express]を使用していったんデータを消去した後にご利用ください。
- 一度[Nero Express]でフォーマットしたDVD+RW/-RW/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、[Nero Express]または[InCD]でいったん消去してから、[InCD]で再フォーマットしてください。
- DVD+RW/-RW/CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- [InCD]はDVD±RW/DVD-RAM/CD-RW専用のバケットライティングです。
- いったん[Nero Express]と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[InCD]と本製品を使用してください。
- また、いったん[InCD]と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[InCD]と本製品を使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- [Nero Express]が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができます。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
- ※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000で対応している場合には、ドライブのデジタルCD再生は無効にしてください。
- [InCD]はCPRMに対応していません。
- [InCD]で使用するメディアはDVD±RW/-RW/CD-RWです。

困ったときには?

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA

で困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]から開きます。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.corel.jp/support/>
- 3 サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら

コーレル株式会社
ユーリッド テクニカルサポート
TEL 045-226-1966
受付時間…10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコールセンター指定休業日を除く)

※お問い合わせの際は以下の事項をご確認ください。
①デスクトップ上の[Nero StartSmart Essentials]アイコンをダブルクリックします。
②画面右下のアイコンをクリックし、[ツールボックス]→[Nero ControlCenter]の順に選択します。
③Nero ControlCenterウィンドウ左側のアイコンから[ライセンス]をクリックします。

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

nero8 ESSENTIALS Writing Solution

で困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Nero 8]→[Nero Manuals]から起動します。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.nero.com/jpn/support.html>
- 3 サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら

株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間…10:00~12:30/13:30~17:00
月~金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

※お問い合わせの際は以下の事項をご確認ください。
①デスクトップ上の[Nero StartSmart Essentials]アイコンをダブルクリックします。
②画面右下のアイコンをクリックし、[ツールボックス]→[Nero ControlCenter]の順に選択します。
③Nero ControlCenterウィンドウ左側のアイコンから[ライセンス]をクリックします。

http://www.nero.com/jpn/support.html

●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

interVideo WinDVD

で困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.corel.jp/support/>
- 3 サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3899
受付時間…10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコールセンター指定休業日を除く)

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

DVDドライブ本体やEasySaver LE で困ったら…

- 1 添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
 - 製品Q&A、Newsなど
 - <http://www.iodata.jp/support/>
 - 最新サポートソフト
 - <http://www.iodata.jp/lib/>
- 3 サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL(東京) 03-3254-1095
TEL(金沢) 076-260-3688
FAX(東京) 03-3254-9055
FAX(金沢) 076-260-3360
[受付時間] 09:00~17:00 月~金曜日(祝祭日を除く)

※ご提供いただいた個人情報、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

- お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
- 修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている[保証規定]に該当する場合は、有料となります。
■保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■日中にご連絡できるお電話番号
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はかきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

修理依頼手順

1. メモに控え、お手元にご確認ください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼られたシールに記載されています)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元にご確認ください。
2. これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送宛(住所氏名(あればFAX番号)・ご使用環境(機器構成、OSなど)
・日中にご連絡できるお電話番号
・故障状況(どうなったか)
3. 修理品を梱包してください。
■上でお用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■梱包時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、破損に梱包してください。
4. 修理をご依頼ください。
■修理は、下の送り先までお送りください。送付するよう願います。
※原則として修理品は弊社の持ち込みが前提です。送付される場合は、送付時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を選るため、宅配便が書留郵便小包でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなたが著作権を所有していない場合、著作権保有者から複製の許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家に相談ください。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。

デジタルライフの夢を拓ける
株式会社
アイ・オー・データ機器
本サポートセンター 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ <http://www.iodata.jp/support/>
Copyright © 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2009.04.13